

人、音楽、自然—日本フィルのテーマです。



— 創立指揮者 渡邊暁雄 —

日本フィルハーモニー交響楽団

第693回 東京定期演奏会

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

2017 9.8 (金) 18:20 開場 / 19:00 開演 / 9 (土) 15:30 開場 / 16:00 開演 **サントリーホール**

「本日の聴きどころ(プレトーク)」
はマエストロの登場です!
金曜日:18:30
土曜日:15:10 (プレトーク開場15:00)

西洋と東洋を自由に行き交う 絢爛豪華なプログラム



Kazuki Yamada & Japan Phil

指揮: **山田和樹** [正指揮者]
Conductor: YAMADA Kazuki, Permanent Conductor

ブラッハー: パガニーニの主題による変奏曲 op.26

Boris BRACHER: Variationen über ein Thema von Paganini op.26

石井真木: 遭遇II番 op.19

[日本フィル・シリーズ第23作]

ISHII Maki: "So-gu II" for Gagaku and Orchestra, op.19

雅楽: 東京楽所
Gagaku: Tokyo Gokuso

イベル: 交響組曲《寄港地》

Jacques IBERT: Escapes - 3 Tableaux symphonique

ドビュッシー: 交響詩《海》

Claude DEBUSSY: La mer - 3 Esquisses symphoniques



©山口 敦

料金 (消費税込み)

2017年6月21日(水)発売

お申込み・お問い合わせ / 日本フィル・サービスセンター

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000
C ¥5,000 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥1,500

[TEL] 03-5378-5911 (平日10:00~17:00) [FAX] 03-5378-6161 (24時間)
日本フィルeチケット♪ www.japanphil.or.jp (席を選んでお申込みできます)

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。※未就学児の入場はご遠慮ください。※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。※車いすの方、障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

- ▶ チケットぴあ … (0570)02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード/331583
- ▶ e+【イープラス】 … <http://eplus.jp>
- ▶ ローソンチケット … (0570)000-407(オペレーター) <http://l-tike.com> Lコード/33934
- ▶ サントリーホールチケットセンター … 0570-55-0017

託児サービス
(事前申込制・有料)

イベント託児®
マザーズ
TEL.0120-788-222
(平日10:00 - 17:00)

主催 **公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団**

特別協賛

MUFG 三菱UFJニコス株式会社

協賛 鹿島建設株式会社 昭和シェル石油株式会社 株式会社ティーガイア フジテレビジョン 三井不動産株式会社 株式会社リョーサン パイオニア株式会社

後援 アフィニス文化財団 Affinis emblem

文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)



ドイツ、フランス、そして雅楽

西洋と東洋を自由に行き交う絢爛豪華なプログラム

JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA
693rd
SUBSCRIPTION
CONCERTS

正指揮者山田和樹と日本フィルは、フランスものや邦人作品に重点を置いてプログラミングしています。これまでも武満徹、三善晃、山本直純、別宮貞雄、柴田南雄といった作曲家を取り上げ、日本の指揮者とオーケストラならではの質感と共感をもった演奏を繰り広げてまいりました。

今回の定期では「日本フィル・シリーズ」の中でも飛び抜けて大きな規模を誇る石井眞木《遭遇II番》を取り上げます。西欧の管弦楽と東洋のオーケストラともいうべき雅楽とのまさしく「遭遇」。石井のベルリン留学中の師であるブラッハーの難曲とともに楽しみ頂きます。

後半は打って変わって「海」をテーマに絵画的なフランス作品を。「堅い」書法のドイツのブラッハーから始まり、アジア的要素の強い石井、そしてジャポニズムの影響が色濃いドビュッシーに至る絢爛豪華なプログラムです。ドイツのブラッハーとフランスのイベール、ドビュッシーという一見すると相反する要素が、石井作品の存在によって結び付けられる点、大きな聴きどころです。

東京定期限定プレトーク 「本日の聴きどころ」

毎回、これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等をご紹介します。

金	18:20	開場
	18:30	プレトーク開始
	18:45	プレトーク終了 (ご自席でお聞きください)
土	15:00	プレトーク開場
	15:10	プレトーク開始
	15:25	プレトーク終了 (1階席1列-14列でお聞きください)

山田 和樹

正指揮者

YAMADA Kazuki

2009年第51回ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝。ほどなくBBC交響楽団を指揮してヨーロッパ・デビュー。同年、ミシェル・ブラッソンの代役でパリ管弦楽団を指揮して以来、破竹の勢いで活躍の場を広げている。2016/17シーズンから、モンテカルロ・フィルハーモニー管弦楽団芸術監督兼音楽監督に就任。スイス・ロマンド管弦楽団の首席客演指揮者、日本フィルハーモニー交響楽団の正指揮者、東京混声合唱団音楽監督兼理事長などを務めている。2016年には、実行委員会代表を務めた「柴田南雄生誕100年・没後20年記念演奏会」が、平成28年度文化庁芸術祭大賞、2017年には『山田和樹マラー・ツィクルス』などの成果に対して、第67回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。これまでにドレスデン国立歌劇場管、パリ管、フィルハーモニア管、ベルリン放送響、パーミンガム市響、サンクトペテルブルグ・フィル、チェコ・フィル、ストラズブル・フィルハーモニー管弦楽団、エーテポリ交響楽団、ユタ交響楽団など各地の主要オーケストラでの客演も重ねている。東京藝術大学指揮科で小林研一郎・松尾葉子の両氏に師事。メディアへの出演も多く、音楽を広く深く愉しもうとする姿勢は多くの共感を集めている。音楽の友に「私的音楽論考」連載中。ベルリン在住。

公式twitter @yamakazu_takt



©山口 敦

東京楽所

雅楽

Tokyo gakuso

代表 多 忠輝(おおの ただあき)

1978年、当時の宮内庁式部職楽部長多忠麿、同楽部員東儀兼彦、芝祐靖、国立劇場演出室長木戸敏郎の4名が発起人となり「東京楽所」を創設。有職としての儀式音楽だけではなく、広く音楽芸術としての雅楽演奏を目的として結成された。累代の楽人に併せて、民間の優秀な雅楽奏者も含め、古典から現代音楽まで幅広く展開する高い芸術性を有する雅楽団体である。

また、日本雅楽を継承する優れた楽師の育成の一端を担うことも目的としている。1983年、外務省の招請により文化使節としてヨーロッパ各地で公演を行う。その後、エジプト・カイロ公演、米国における日本伝統使節団参加、日・EU市民交流年事業でのベルリン、ロンドン大学公演、日本ブラジル交流年舞楽法会7公演、日本・ドナウ交流年ウイーン、ブダペスト公演、日独交流150周年ドイツ国内6公演など世界的な活動を展開。2012年より、東京にて雅楽定期公演を開催。2017年は石川県立音楽堂「悠久からの伝統と革新」石井眞木作曲「聲明交響II」をはじめ、3月に行われた第20回 国際音楽学会東京大会オープニングコンサート「古典から現代雅楽」現代雅楽 石井眞木作曲「紫響」に出演し好評を博した。10数枚のCDを制作出版し、雅楽の普及にも努めている。



次回

第694回東京定期演奏会

2017 10.27(金) 18:20 開場/19:00 開演 28(土) 13:30 開場/14:00 開演 サントリーホール

プログラム

【ラザレフが刻むロシアの魂SeasonIVグラスノフ3】
グラスノフ：交響曲第4番
ショスタコーヴィチ：交響曲第1番

料金（消費税込み） 2017年6月21日(水)発売

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C ¥5,000 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥1,500



©山口 敦

指揮：アレクサンドル・ラザレフ
【桂冠指揮者兼芸術顧問】